

三重津海軍所跡整備の基本設計にかかるワークショップ

報告書

1. 目的

佐野常民記念館や三重津海軍所跡に関わるボランティアスタッフの方々が、活動の際に苦慮している点や、今後の整備・活用などに求めるもの等を把握し、基本設計に反映していくため、ワークショップを行った。

2. 概要

- 開催時期 : 2018年11月27日(火) 9:30~11:30
場 所 : 佐野常民記念館 1F 多目的室(大)
参加者 : 佐野常民記念館ボランティアスタッフ(18人)
内 容 : 参加者18人を4つに班分けし、「屋内(佐野常民記念館)」と「屋外(三重津海軍所跡)」の二つに分けて、現状で利用しにくい点やガイドの際に説明しにくい点、今後の整備・活用に期待する点などをふせんに記入の上、図面上の該当する場所に貼り付け意見交換を行った。
意見交換の後は、班毎に「屋内」「屋外」からそれぞれ3項目程度、特に重要だと思われる項目を選び、班毎に発表を行った。

3. 当日のプログラム

- 9:30 開会の挨拶
9:35 意見交換の主旨、基本計画の概要、今後のスケジュール等についての説明
9:55 意見交換の進め方についての説明
10:00 屋内についての意見交換
10:30 屋外についての意見交換
11:00 意見交換の概要発表
11:30 閉会の挨拶

4. 意見交換の内容

(1) 意見概要（「屋内」・「屋外」で項目毎に整理）

①屋内

項目	主な意見
展示関係	<p><展示内容について></p> <ul style="list-style-type: none">・記念館内に現在設置されているドライドックの原寸大の壁紙は非常にわかりやすい。今後の整備でも原寸大の大きさがわかりやすいような展示を取り入れてほしい。・潮位の干満差がわかる動きのある展示物を設けてほしい。・精煉方に関する展示を充実してほしい。・七賢人を展示するコーナーを設けてほしい。 <p><展示手法について></p> <ul style="list-style-type: none">・模型などの展示物は、現地での方位と模型上の方位を合わせて設置してほしい。・展示物は専門的になりすぎないように簡潔にわかりやすくしてほしい。・展示物は、ガイドが説明する順序をイメージして設置してほしい。・ドームシアターは非常にわかりやすいが、首が痛くなる人や酔ってしまう人がいる。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none">・増築スペースはもっと大きい方がわかりやすい展示が出来るのではないか。・3階部分は役割を明確にしないと人が来ないため、わざわざ来てもらうための仕掛けが必要。・世界遺産展示のスペースが狭すぎないか。・日赤の展示コーナーを3階に移してはどうか。・湯茶接待を展示プログラムに組み込むことはできないか。・湯茶接待を、日赤や佐野常民と関連付けて行うことはできないか。

施設関係	<p><設備の充実について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スロープの場所が分かるように玄関前等のわかりやすい位置に地図を表示してほしい。 ・多目的トイレは古い基準の設備内容になっていると思われるため、最新の基準に合うようにしてほしい（汚物洗いを追加するなど）。 ・団体客が来た際にトイレが少ないので多くしてほしい ・室内の段差が有る場所については、スロープを設置する等段差を解消してほしい。 ・3階のみどりのテラス部分を有効に利用することはできないか。
ガイド関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドスキルの統一や向上を図ることが必要。 ・ガイド控室は公民館に設置し、公民館からガイドの案内を聞きながら記念館に案内するようにしてほしい。
湯茶接待	<ul style="list-style-type: none"> ・湯茶接待をどこで行うかについては、来訪者の使いやすさに配慮して位置や規模を設定してほしい。 ・湯茶接待のスペースは現状よりも広くなると使いやすい。 ・湯茶接待と洗い場の位置は近い場所に設定してほしい。 ・湯茶接待は人員が不足しているため、人員不足を補うための対策が必要。

②屋外

項目	主な意見
展示	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライドックの大きさがわかるような展示を行ってほしい。 ・平面表示の内容を充実してほしい。 ・現在史跡地で樋の部分に設置されている石積みの構造物が、ドライドックと間違われるため、対策してほしい。
サイン	<ul style="list-style-type: none"> ・サインは史跡地の端の方に設置されていても説明しにくいいため、デジタル展示等の位置と合わせて、まとめて情報提供した方が良い。 ・全体的にサインをもっと大きくしてほしい。 ・電流丸や水門についてのサインも設置してほしい。
みえつ scope	<ul style="list-style-type: none"> ・みえつ scope の番号を示す旗のサイズを大きくしてほしい。 ・みえつ scope は有料にしてほしい。 ・雨の日でもみえつ scope を楽しむことができるよう、解説するポイントに東屋を設置してほしい。
来訪者の利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の暑さ対策が必要。あずまやの設置やドライミストの実施、帽子の貸し出しなどが出来ないか。 ・駐車場が離れているため、駐車場から記念館に移動する際に雨の日でも濡れないように下屋を設置してほしい。

(2) 意見概要 (班毎に整理)

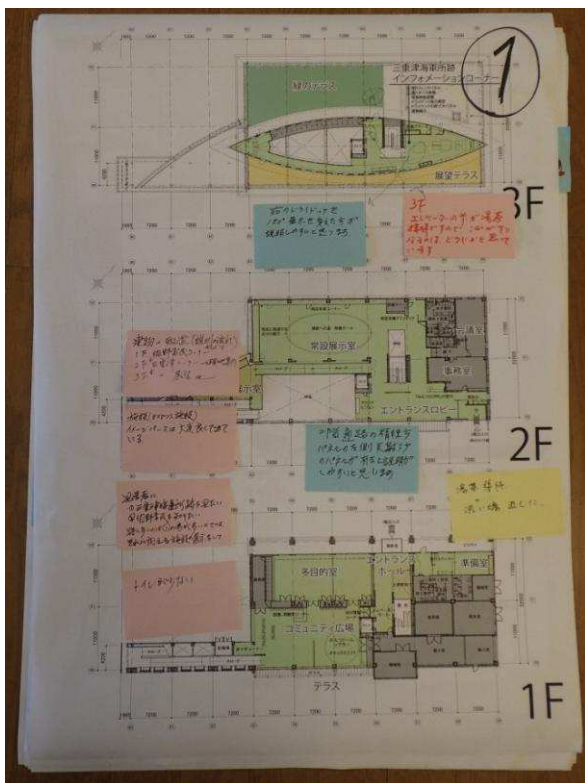
1 班

<屋内>

- ・施設のイメージパースの出来は大変良い。
- ・見学者のニーズとしては、①三重津海軍所跡を見たい、②佐野常民を知りたい、という2つがあると思う。特に①の見学者が多いと思われる。それに答える施設展示が必要である。
- ・団体客が来た際にトイレが少ない。
- ・2階通路の精煉方パネルの隣に反射炉のパネルがあると説明がしやすい。
- ・エレベーターと出入り口の間に湯茶接待の場所があるが、使いにくいのではないかと。
- ・1/50のドライドック模型は180°向きを変えた方が現地の方向と合うので説明しやすいと思う。
- ・湯茶接待と洗い場を近くに配置してほしい。

<屋外>

- ・写真付きの説明パネル(サイン)をもっと大きく示して欲しい。
- ・三重津海軍所跡はドライドックがポイントになる。電流丸・水門のパネル(サイン)もあった方が良くと思う。



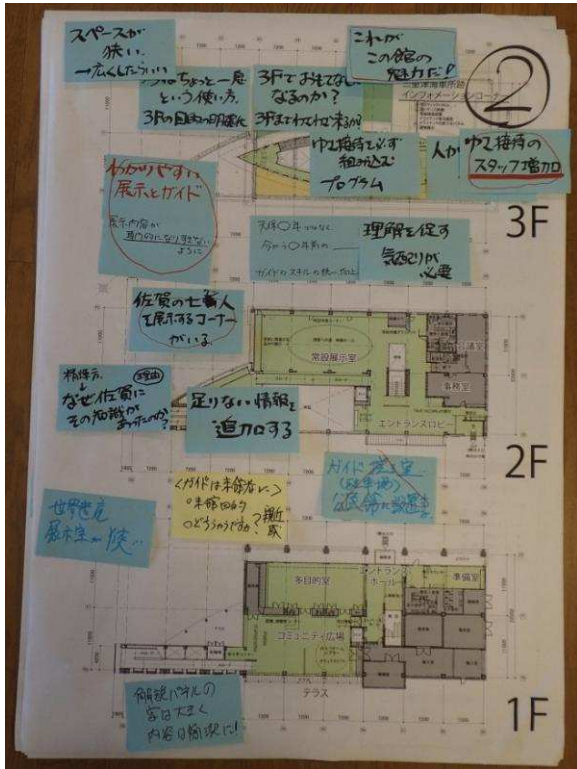
2班

<屋内>

- ・増築スペースをもっと広くした方が良い。
- ・湯茶接待を必ず組み込むプログラムを検討した方が良い。
- ・湯茶接待のスタッフを増加する必要がある。人がいない時がある。
- ・わかりやすい展示とガイドであることが重要である。展示内容が専門的になりすぎて、わかりづらくならないようにすること。
- ・ガイドスキルの統一や向上を図ることが必要である。
- ・理解を促す気配りが必要である。
- ・佐賀の七賢人を展示するコーナーが必要である。
- ・精煉方に関する知識やなぜ佐賀にあったのか、その理由を示したい。
- ・足りない情報を追加する必要がある。
- ・ガイドは来館者に親近感をもってもらおう対応が必要である。
- ・解説パネルの字は大きく、内容は簡潔にすると良い。
- ・世界遺産展示室が狭いように思える。
- ・ガイド控室や駐車場は公民館に設置すると良い。
- ・今はちょっと一息という使い方をしているが、3Fの目的の明確化が必要である。
- ・3Fがおもてなしの場所に果たしてなるか。3Fまでわざわざ来るかは疑問に思う。

<屋外>

- ・スコープのポイント番号旗を大きくしたほうが良い。
- ・平面表示の充実を図ってほしい。
- ・3Fの模型を見て外に出るようにしている
- ・三重津スコープが前よりも良くなっている
- ・海軍所跡には展示出来ないので、凌風丸を新駐車場に移設した方が良い。
- ・旧堤防の案内板を設置してほしい。
- ・洋式の軍事教練、驚き。
- ・スコープの貸出は有料にしてほしい。
- ・ドライドックの発想におどろいた。潮の干満を利用している。



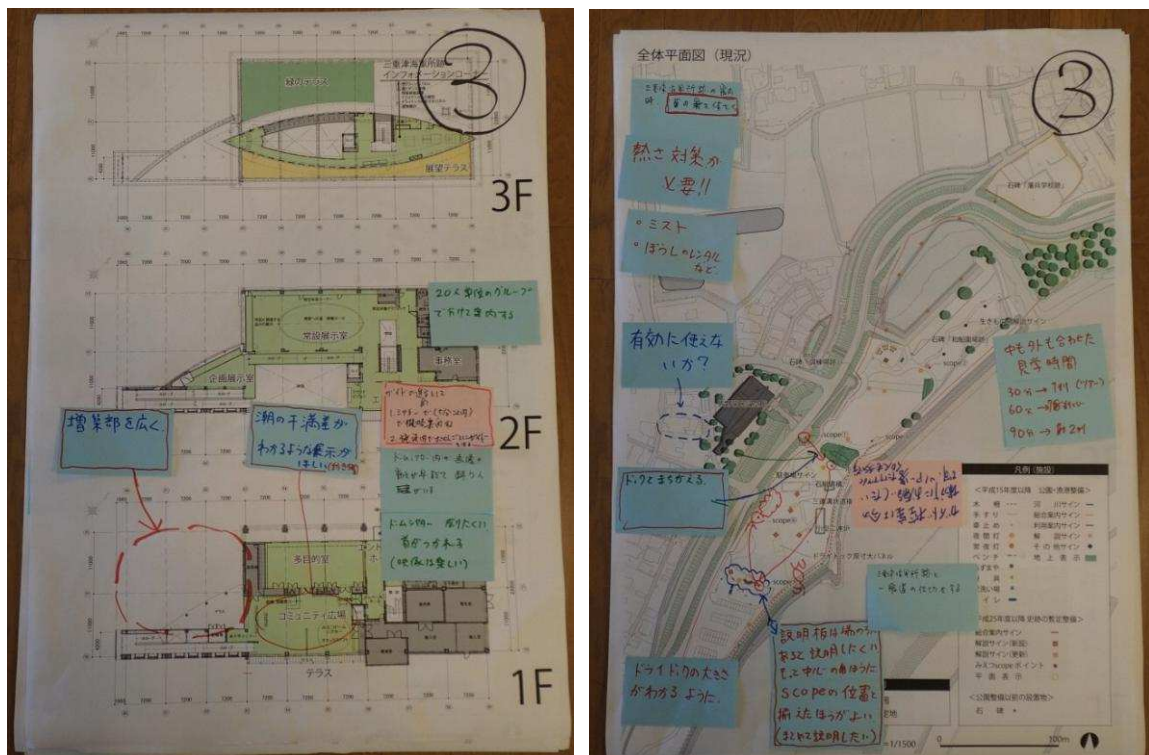
3班

<屋内>

- ・20人単位のグループで分けて案内している。
- ・ガイドの進め方としては、①シアターで(5分以内で)概略案内する、②施設内でポイントごとにガイドするという手順で進めている。
- ・潮の干満差がわかるような、動きのある展示がほしい。
- ・ドームシアター内の画像の動きが早すぎて酔う人がいる。
- ・映像は楽しいが、ドームシアターが座りにくく、首が疲れる。
- ・増築部を広くしてほしい。
- ・ガイド控室は今の場所をお願いしたい。ツアー客だけでなく、人も多いです。

<屋外>

- ・三重津海軍所跡の案内時、夏の暑さ対策が必要である。ミスト、帽子のレンタルなど。
- ・中も外も合わせた見学時間はおおむね、1割のツアー客が30分程度、7割くらいが60分程度、2割が90分程度となっている。
- ・中央の地表面表示はドックと間違えることがある。
- ・三重津海軍所跡と車道を仕切るような設備が必要である。
- ・説明板は端の方にあると説明しにくい。もっと中心の方で、スコープの位置と揃えた方がよい(まとめて説明したい)。
- ・ドライドックの大きさがわかるようにしてほしい。



4 班

<屋内>

- ・湯茶接待所の原寸大のドライドックのタペストリーは自然に見えて良い。何もなくなるのが心配である。
- ・湯茶接待は、日赤に関連したボランティア休憩コーナーだけではなく佐野常民さんの思いを感じながら体験できるコーナーにする。日赤の災害に対する取組の展示、最新の災害時グッズ、非常時必要な物展示、非常食試食等。
- ・湯茶接待の場所、洗い場が離れているので、同じ場所にしてもらい、お湯も出るようにしてもらいたい。出来れば、仕切りがあれば良い。湯茶接待室がどこになるのか分からないが、今よりはスペースを広くなるとゆっくり出来る
- ・トイレが2階、1階にあるが、湯茶接待の近くにあるといい。出来れば受付なりに連絡ができるようなことが出来ればいい接待ができる。
- ・3Fに上がる方が少なくなるので、接待の階を変更した方が良い。接待場所と洗い場を並べて欲しい。
- ・湯茶接待の場所を変えて欲しい。設備が整っていない事、お客様への印象を悪くする様な事にならないよう。
- ・休憩コーナーで定期的に佐野常民の偉業をお話してもらいたい。
- ・緑のテラスの利用はどうか。今は使っていないのではないか。
- ・展示物がなくなると3階に上ってくる人が少なくなる。
- ・室内と展望テラスの段差が少々あるので、小さいスロープがほしい。
- ・多目的トイレについて、汚物洗いを増設してほしい。
- ・階段踊り場の花の背景パネルがいつまでも割れたままは駄目である。
- ・日赤コーナーは3Fに移した方がいいと思う。ライブラリーへ移動してほしい。
- ・世界遺産の展示が、1階玄関のすぐ横は狭すぎる。
- ・スロープの場所が分かるように、1階玄関前等に表示をしてほしい。

<屋外>

- ・降雨の時等、新しい駐車場から記念館に移動する歩道に下屋のようなものがあればスムーズに移動できる。
- ・夏の暑さ対策が必要。各ポイントに東屋を設置する等。
- ・各ポイント（6ヶ所）に雨の日にも見ることが出来る東屋を設置してほしい。
- ・記念館の前の道路、いつまでダンプカーが通るのか。

5. 意見交換の様子

